

かくして我黨の勢力は益々加速度的に伸張されている、目下福岡、一ノ關、花巻、宮下方面の先進大衆を叫合して組織運動を効果的に進めつゝあり、市會議員一名、町會議員二名を選出し、目下日常闘争としては三業地指定反對、市營住宅値下運動等を戦つてゐる、

### 青森縣支部聯合會

#### 一、一般情勢

先づ既成政黨をみるに政友會が絶對的勢力を保有し民政と約四對二であるが民政黨内閣成立以來其の勢力に非常なる動搖を來しつゝあるので、改選以後は政、民同勢力になるべく豫想されてゐる、一方無産諸黨はといふに、新勞農黨は青森市及北津輕郡を中心として勢力を持ち現在青森市に一市議を有すれども新黨結黨後分裂を來し同市に殆んど勢力なく、今後北郡木造町を中心にして幾分發展せんとしてゐる、日本大衆黨は八戸市を中心とし其の附近の郡部に勢力を有し現在八戸市

に一市議を出しているが今後は八戸市以外には出ざる模様である。勞農同盟は青森市に於て勞農黨と分裂せし一派並に弘前市黒石町等に二三散在するが全然實體を持たず。

各無産黨の勢力割合は大凡左の如く見て差力へない、勞農四、社民三、大衆二、勞農同盟一、二、現勢

我黨は弘前を中心として南郡中郡に漸次勢力を扶植し現在一議員も有せないが昨今勞農黨を凌駕するの情勢にあり左の如き支部分會並に黨員を持つに至つた。

弘前支部	弘前市	黨員百二十名
西目尾分會	中津輕郡西目尾村	三十八名
和徳分會	中郡和徳町	五十名
南郡支部	南津輕郡藤崎町	八十名
北郡支部	北津輕郡	
青森準備會	青森市	十名

#### 三、日常闘争

弘前電燈争議は弘前支部がまだ河南會當時より闘争を開始し、縣民の非常なる熱援を得たが頑迷なる會社は民衆の要求を聞き入れず、一市三郡に